

古文書を読む会学習記録

作成日 平成29年 3月28日

開催日	平成29年 3月23日	時 間	10:00~12:00
場 所	金沢公会堂リハーサル室	出席人数	13名
講 師	真田雅行氏	作成者	沓掛勝利
テーマ	第二学習 和宮様御下向 ③		
概要	<p>「御固出役留記」 武州岩槻藩石神村 御徒目付 丸山吉三郎 控</p> <p>和宮様御下向之節、為御道固御人数差出候ニ付左の通り(大目付より御書付)</p> <p>○旅館の前後三日路程往来留切の為、御三手様は日数中御固体制とする事</p> <p>○御固体制では、往来一切差止であるが、御固関係者又は助合人馬は、所定の 手続きの上、通過させる事</p> <p>○関東御取締役は枝道・間道等も見廻る事</p> <p>○関東御取締役は大目付より名指しされ、召連の足軽等は通過の際、持参の印 鑑と大目付から渡された印鑑写と照合の上、通過させる事</p> <p>○御輿の通路から遠方の御固場所の者は、頃を見計らい平伏する事</p> <p>○右の趣を御道固出役と御領分出役の面々に伝達の事 十月二十七日 朔日 雨時々止 夜中に成大雨</p> <p>○会所へ集合、四時出発、原市宿、八時頃鴻巣脇本陣で昼食、十二時頃出発、領分 箕田村、榎戸、十六時頃荒川続きの熊谷土手を過ぎ、表荒川の言八地蔵の側に行 田様御固場所有り、十七時頃熊谷宿の旅宿ふせた嘉右衛門宅に到着</p> <p>二日 雨止まず風有り</p> <p>○熊谷宿七時頃出発、十時頃深谷宿、十二時過ぎ本庄宿にて昼食、十六時過ぎ 出発、十八時少し前に石神村の旅宿百姓清五郎宅へ到着</p> <p>三日 天気 昨夜風雨夜半頃止む</p> <p>○旅宿を八時過ぎ出発、松葉・藤平・高村の3旅宿に立寄り十二時頃帰宿</p> <p>○本日本陣へ行く予定が川留で不可能になった</p> <p>○旅宿を十四時頃出発、利根川・烏川・神流川・鎗川の合流する植竹村八丁河岸 へ出て、一時間程見物し、帰りに松浦・石川の2旅宿に立寄り十七時過帰宿 ・関東御取締出役名前：馬場俊蔵他 ・同臨時出役名前：小川栄次郎他</p> <p>四日 天気</p> <p>○旅宿を十時頃出発、樋上・村雨の2旅宿に立寄り、神流川を渡り新町宿へ行き 本陣専福寺へ参上、諸々の御届向手続き中に弥太郎殿・生駒殿他到着、その 後本陣を出て新町宿を一覧し、小池・松木の2旅宿に立寄り帰宿。以下略。</p>		
次回予定	平成29年 4月13日 10:00~12:00 於：金沢公会堂リハーサル室 第一学習 富岡村 大胡家文書 ①		